

銀杏企画三丁目の掲示板

[トップページへ戻る](#)

Name 国土無双	e-mail
Title	
Message	
<input type="button" value="とうこう"/>	

[1326] 「障害者の表記について」考える 2009年2月10日 15時51分

国土無双さん e-mail

国土無双です。

先程の記事の続きです。

このチャレンジドという言葉が日本に輸入した人のことを、以前テレビで見ました。大阪？で障害者のためのパソコン教室を運営している人だったと記憶しています。その方の業績は100%尊敬しますが、ちょっとした違和感も・・・教室を立ち上げるとき「障害者の自立のために」とうたって企業に寄付を呼びかけといて、生徒には「障害者だからって月謝がただになるわけではない」と言うのはどうかな、と。ま、プロジェクトXの例もあるからあんまりテレビを信用してはいけなけれど。

で、今回は「障がい者」ですよ。外国語直輸入の技が通用しなくなったとの反省があったのなら一応評価してやる。

でも、日本障害者協会も言うように、単なる言葉狩りは実は本質的な話ではないという反省もしなきゃならない。本質的な点について考え、ときに自己を痛烈に批判しなければならぬのは誰にとっても辛いことだ。でも障害者問題(ひいては差別一般の問題)自体を丸ごと無視するわけにはいかない。じゃあどうするか、となったときに非常に安易に「言葉狩り」をしようとするんじゃないか。

「いいじゃないか、間違ったことではないんだし。言葉は重要ですよ。」なんだけど、困難で辛い作業になるかもしれない本質論を避け、同時に一応仕事はしてますよというポーズをとるために(また同時に私は人権派で弱者に優しくして善人で内面美人です、

という虚飾をするために)表面的な作業を行い、結果として連綿と続いてきた「言葉」という財産を食い物にしているとしたら、それは不作為以上の罪だ。

次に続きます。

[1325] 「障害者の表記について」考える 2009年2月10日 15時49分

国土無双さん e-mail

国土無双です。

先程のブログの続きです。

ディスエーブルドが本場アメリカで「むしろ差別的だ」と批判されてから(考えるまでも無く当たり前だぞ馬鹿)、新たに輸入された言葉が「ハンディキャプト」だ。この言葉は今でも生きている。日本語と混ぜて「お体にハンディをお持ちの方」などといわれる。

どうですかね、この言葉。むしろいやらしいと思うんですが。極めて他人行儀で、距離感があって、つまりこの社会をともに生きるという覚悟のかけらもない人の発する言葉だと思いますよ。とりあえずトラブルが無きゃいいや、面倒くさいでしょ係わり合いになるのが、と言っているように聞こえる、とは言いすぎですが。でもあながち外れてなかったりして。

更に進んで、チャレンジド(チャレンジングだったかなと思うがどうでもいい)という表現もあります。「障害がありながら社会で自立して生きてゆくという『挑戦』をしている人」という意味なんでしょう。もうね、ここまで来るとその言葉が何をさしているのかも明らかでなくなってきました。だんだん対象の個性が薄まってきてますね。人権だの平等だのと言っているうちに気がついたら没個性を指向してしまっていた、というのは「ある種の人々」によく見られる傾向です。

ジェンダーフリーがいい例ですね。性差別をなくそうとするあまり、区々の性に特有の個性までなきものにしてしまう。最近になって多くのジェンダーフリー論者が「男女の個性まで無くそうというのではない」などと言い訳をはじめましたが、彼らが言ってきたこととやってきたことの全ては記録が残っている。民族紛争をなくすために民族そのものをなくしてしまえ、といってるに等しい罪を犯したんですからね、覚悟しなさい。

次に続きます。

[1324] 「障害者の表記について」考える 2009年2月10日 15時47分

国土無双さん e-mail

国土無双です。

先程のブログの続きです。

僕自身の体験からして、当の障害者自身はきっと「日本障害者協会」の意見に同意するんじゃないかと思う。そして、「改名」を推進しようとしているのはきっと健常者じゃないかと思う。その健常者も、全てを指すんじゃなくて、きれいで優しく平和でおしゃれなものを偏愛する性向を持った人々、「弱者」と見れば菩薩のような微笑とともにすり

寄って行って「優しくしてあげる」人々、そしてそんな自分の振る舞いにお腹一杯の満足を得る人々であるに違いない。「ある種の人々」としかいいようがないが。

障害者という言葉ほど「改名」が多く試みられたものは無いと思う。多く試みられたということは、即ち多く失敗したことを意味するんだけど、「禁煙なんて簡単だ。俺はもう200回もやったよ。」というマーク・トゥエインのジョークに似て。

一時期、ディスエブルド(disabled)、と言い換えられた。これは「ある種の人々」に非常にありがちな外国語の直輸入だ。QOLとか、リプロダクティブライトとか、ジェンダーとかね。こうやって直輸入言葉を提示しておいて、その意味を問われると「それは非常に多義的で、とても一口に説明できるような問題ではないが・・・」などという前置きを必ずするんだよ。本人達がろくにももの考えていない証拠。なんとなくかっこいい、優しい、平和だ、つまり「ある種の人々」の心の琴線に触れるというに過ぎないのであって、思想も何もあったもんじゃない。ただの「気分」だ。だから直輸入言葉には気をつけなければならない。

次に続きます。

[1323] 「障害者の表記について」考える 2009年2月10日 15時45分

国土無双さん e-mail

こんにちは、国土無双です。

先日は、仕事帰りで疲れていて、「障害者」か「障がい者」かについて考えて、書き込み出来ませんでした。
今日は、仕事休みなので、ネットで、「障害者 障がい者 問題」と検索したら、面白いブログがあったので、書き込みます。

楽天 読。書。考。 トントロ日記

安易なオシゴトとしての言葉狩り [随想]

先日の産経新聞コラム「産経抄」にちょっと面白い記事があった。詳しくはリンク先をご覧ください。要するに「障害者」という表記を「障がい者」と改めようという自治体の動きがあり、産経抄は費用対効果の点からそれに批判的な論調を書いた、ということである。

ただ、産経抄も言うように『この手の話は、うっかりすると「ごもっとも」と思えるし、反対もしにくい』わけで、仕方なく費用対効果の点からの批判をするにとどめたのかもしれない。施設の名称を改めなければならないところ、『看板を付け替える費用で、いくつ車椅子が買えるか、道路の段差を無くせるか、ということだ』と書くが、あまり説得力が無いのはその「仕方なさ」ゆえかと思う。

福岡市議会にはすでに「障害者」の表記のある施設の名称を「障がい者」にあらためる条例案が提出されており、可決される見通しだという。産経抄子が福岡市議会に問い合わせたところ、全国で30余の自治体が「改名組」なんだそうだ。きつともっと広がるだろうと思われる。簡単だし、反対はされにくいし、いかにも「正しい」オシゴトだし、きれいだし人権派だし平和だし「優しい」し・・・

ところが面白いのは「日本障害者協会」の反応だ。産経抄の取材に対し、『所属する七十団体に改名の動きはない。本質的な話ではないし、自治体主導の変な流行という気がします。』と解答した。

[1322] 国土無双の場合、「お客さまのおかげ」です 2009年2月8日 22時15分

国土無双さん e-mail

今晚は、国土無双です。

国土無双の書き込みに、管理人さん、真剣に答えて下さりありがとうございます。管理人さんの書き込みの中にありましたが、一体誰のおかげで仕事しているかといったら、国土無双の会社は、小売業などで「お客様のおかげ」です。お客様が喜んで下さるような商品を店舗に提供できるよう、働いています。仕事していて感じるのですが、そのような気持ちが無ければ、通勤に1時間半以上かかる職場で仕事は多分続かなかったと思います。漠然とお金を稼ぐためだけに働いていたら、つまらないし、仕事のスキルも上達しません。国土無双の職場では、皆さん、そのような気持ちを持って働いているので、少々きつい仕事でも皆で協力して、頑張っ乗り越えられるんです。その分、自分にかかる負担も凄いです。いい意味で仕事に集中できますし、スキルも上がり仕事が面白くなります。きれい事ではなく、本当にお客様のおかげで会社も持っているのだから、「お客様のおかげ」です。

「障害者」か「障がい者」という議論については、今日は疲れているので、書き込み出来ません。

管理人さんのご指摘のように、過激な表現があったようでしたら、お詫びします。今後も、悪い書き込みならどんどんご指摘下されれば幸いです。

銀杏の職員さん方がどのようなお気持ちでお仕事されていらっしゃるかも、良く分かりました。昨日の書き込みで管理人さんを寂しい気持ちにさせてしまったなら度々お詫びします。

バザーが控え、何かと忙しいとは思いますが、皆さんで、力を合わせて、良いバザーにしてください。

[1321] [1320]の訂正 2009年2月8日 16時49分

レオンさん e-mail

[1320]（「名前」）。本文中・上から1行目の「自分たちがつけた名前か」を「自分たちが望んでつけた名前か」に訂正します。

[1320] 名前 2009年2月8日 15時4分

レオンさん e-mail

「自分たちの名前」をどう表現するのかという問題は、「自分たちがつけた名前か、他人がつけた名前か」というのが一番重要な事だ、と私は思います。次に、「誰がどういう意味で使う言葉か」「相手を否定する意味で使う言葉(否定的な意味で使う言葉か)かどうか」というのも重要な事だ、と私は思います。

職員さん(共同作業所の職員さん)は、精神障害者 という言葉を使っています。でも、職員さんにメンバーが差別されていると感じたら、職員さんとメンバーの関係は、もっとギクシャクしたものになってしまうでしょう。

精神障害者 という言葉は、キチガイ 狂人 狂っている 頭がおかしいなどの言葉よりは「まし」であるかも知れません。でも、精神障害者 という言葉を愉快地に感じている 精神障がい者 など、誰もいないかも知れません。

「後期高齢者医療制度」で、後期高齢者 という言葉を愉快地に感じている 高齢者も、誰もいないかも知れません。

「障害者 や 精神障害者 にかわる言葉を、当事者が決める運動」というものがあるても良いかも知れません。

「健全者に 精神障がい者 が、自分は 精神科 に通院していると、なんのためらいもなく言えるようになる日」は、いつ来るのでしょうか。

[1319] 言葉って難しいですね 2009年2月8日 12時27分

ブルーアイズさん e-mail

こんにちは。ブルーアイズです。

「障害者」とよぶか、「障がい者」とよぶか、言葉って難しいですね。

確か以前国土無双さんの書き込みで英語では「障害者」あるいは「障がい者」を「チャレンジド・パーソン」と呼ぶとありました。

つまり天から挑戦する使命を与えられた人という意味です。

日本語でも「障害者」あるいは「障がい者」を呼ぶ別な名前を考えたほうがいいのではと思います。

「統合失調症」も昔は「精神分裂病」と呼ばれたいへんイメージも悪かったですが呼び名が変わってから今では少しイメージが良くなったように思います。

「障害」あるいは「障がい」を持つ人と持たない人との違いに及ぶ問題ですから微妙ですね。

[1318] 続き 2009年2月8日 10時19分

管理人さん e-mail

ですから・・・

そんな事は、この仕事をしている人間は良く理解しています。

むしろ仕事が無くなった時こそが、精神障がいの方が余計な苦勞をしないで普通に生活できる良い世の中になった瞬間なんだろうとも思い描けます。

障害者って偉いんですか？ 健常者って偉いんですか？ 職員って偉いんですか？
もし、国土無双さんが「誰のおかげ」でと逆に言われたら…どう思いますか？
そんなのは非常にナンセンスだと思います。

確かに職員は仕事として行っている部分も否めませんが…
誰もが普通に良くなる様に目指して、お互い協力し合って頑張っているんです。

職員も皆さんと同じ人間ですから傷ついたりもします。
少なくとも管理人は個人的にとっても寂しい気分になりました。

国土無双さんの仰りたいことは良く判ります。
ですが、掲示板は沢山の方が読まれている場所です。
本質に触れている内容かもしれませんが…あまり過激な書き方にはしないで
下さいね。(笑)

ちなみに管理人は今回、ご指摘を頂きましたので今後の掲示板記載は「障がい者」
を使用させていただこうと思います。

皆様はどちらでも結構です。

改めて宜しくお願いします。

さて、管理人はこれから気分転換にでも興じようかと思えます。
では、皆さん。良い週末をお過ごし下さい。

[1317] 落ち着いて考えましょう。 2009年2月8日 9時42分

管理人さん e-mail

おはようございます。管理人です。

>>国土無双さん
書き込みを拝見いたしました。
仰ることは良く判ります…
不愉快なお気持ちにさせてしまった様でしたら、それについては謝罪致します。
ですが、まずは落ち着けて続きを読んでみて下さい。

「障害者」「障がい者」どちらも正式に行政等でも現在、使用されている
使い方です。ですから細かい事には触れませんが、一般の方や内部・外部
からの関係者による書き込みもあるかと思いますので、等掲示板での使用
に関してはどちらでも良いと思います。

尚、ホームページ内での記載に関しては修正を検討したいと思います。

また、これらに上記に関する内容に関しては施設関係者の総意ではなく、
あくまで管理人、個人の判断である事もお伝えしておきます。

それと最後に・・・

銀杏の職員さんも精神障がい者がいなくなるとは、飯の種が無くなり、新たにお仕事見つけなくてはならないと思います。精神障がい者に奉仕するくらいの気持ちを持つことが重要なのではないのでしょうか？誰のおかげでお仕事が出来ているのかを今一度ご検討下さい。

との書き込みがありましたね。まゝ実際、その通りかと思いますが・・・
どうでしょう？管理人はこの仕事を十数年してますが、国土無双さんが仰るような意味での「誰のおかげ」でとかそんな風に考えて働いてはいませんでした。ただ作業所という場所が存在してそこで毎日、頑張っているメンバーさんと職員を見て素敵な所だなぁと感じ、自分もこの仲間に入って働きたいと思い仕事につく決心をしました。

私自身も沢山の事をメンバーさんから教わり成長させてもらいましたが、私もメンバーの皆さんの為にお手伝いできる事や、出来る事をしてきました。この掲示板のその1つです。立場は違えど、お互いこの病気に苦しむ毎日から少しでも良くして行きたいと思い、一緒に毎日頑張って来れた気がします。

[まえのページ](#)[あたらしいページ](#)

パスワード

削除番号

1326

[記事削除](#)powered by **du one**
NET